

# ウッドブラインド クレールを上手に付ける方法

## デザインを選ぶ。

お部屋のインテリアに合わせて、ワイドラダーテープとストリングラダーテープのどちらかをセレクト



ワイドラダーテープ



ストリングラダーテープ

### ワイドラダーテープ

ワイドラダーテープをアクセントとして組み合わせることで、ファブリックとのカラーコーディネートが楽しめます。また、スラットを閉じた際の光モレも効果的に防ぐので、ベッドルームなどにおすすめです。

### ストリングラダーテープ

さりげなくブラインドに溶け込むストリングラダーテープは、天然木の素材感をダイレクトに伝えます。

### スラット幅で見た目の印象がガラリ!

50mm	抜群の開放感。 スラット枚数が少ないので、お手入れも簡単です。
35mm	ほど良いスラット幅で、どんな窓にもマッチします。 25mmよりもたたみ代が小さくなります。
25mm	繊細な光のコントロールができます。



50mm



35mm



25mm

## クレールを取り付ける。

ブラインドの取り付け位置も、お部屋の雰囲気を決める大事なポイント。

### ■ 窓枠内に取り付ける場合 (天井付け)

ブラインドが窓枠にぴったり納まり、お部屋を広く見せます。



### 天井付けの場合の上手なバランスの取り付け方

取り付け部分の奥行きが  
**94mm以上**の場合

内付標準仕様のバランスを取り付けることで、窓枠にぴったりおさまります。



### 取り付け部分の奥行きが**94mm未満**の場合

オーダーサイズの外付仕様①や内付仕様②ですっきりと納めます。



内付標準仕様のバランスだと窓枠からはみ出してしまいます。

- ① バランスの側面 (V1、V3) の寸法を指定することできれいに納めます。
- ② バランスの長さ (V2) を窓枠の幅と同じにしてください。

### 取り付け場所について

木枠、または下地のあるところなら取り付け可能です。  
(商品重量の関係上、下地のない場所への取り付けはできません)

### ■ 窓枠を覆う場合 (正面付け)

窓枠の上から取り付けることによって、光もれを防ぎます。



### 正面付けの場合の上手なバランスの取り付け方



外付標準仕様のバランスの奥行き寸法 (V1、V3) はブラケット取り付け面からの寸法を基準に設定されているため窓枠の厚み分、隙間があいてしまいます。

オーダーサイズの外付仕様のバランスで側面 (V1、V3) の寸法を指定することにより、きれいに納めます。

### 壁面に取り付ける方法

ブラインドを壁面に取り付けることにより、たたみ代を窓枠から逃がし開放感を出します。



窓枠にぶつからないように、オプションのブラケットスペーサー (P38参照) を使用して取り付けます。

